

フクシっていいかも！



その教育 しなやかで、ゆるぎない。
筑紫女学園大学

〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1 TEL.092-925-3511(代)
[お問い合わせ(入試課)] TEL.092-925-3591 FAX.092-928-6252
E-mail..... URL
exam@chikushi-u.ac.jp ■<http://www.chikushi-u.ac.jp>
(受験相談専用) ■<http://www.chikushi-u.ac.jp/k/>(公式携帯サイト)



その教育 しなやかで、ゆるぎない。
筑紫女学園大学



人間科学科

心理・社会福祉専攻

社会福祉コース

あなたの知らない

フクシの
ジツワ。

あなたの知らない

フクシの
ジツワ。

不登校ぎみだった友達が

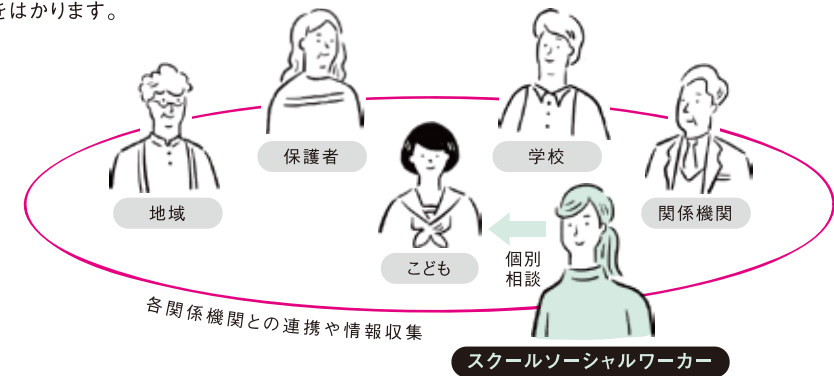
ちょっと元気になって学校に戻ってきた！

なにかあったのかな？



それはもしかしたら、 スクールソーシャルワーカーのおかげかもしれませんね。

近年、小中高等学校で活躍する『スクールソーシャルワーカー』が増えています。『スクールソーシャルワーカー』は学校や教育委員会に所属し、不登校や虐待、いじめなどで困っている子どもとその家庭を支えます。具体的には、学校や児童相談所、病院、自治体などと連携しながら、子どもを取り巻く環境の改善をはかります。



OG message



2007年度卒業
蒲池 恵さん
佐賀県／龍谷高等学校出身

福岡市教育委員会所属《スクールソーシャルワーカー》

子どもから大人まで様々な人が関わることで
支援の可能性が無限大に広がる仕事です。

子どもたちが成長していく中で、子どもたちの人権や発達、教育の機会が脅かされる状況にある場合に、学校や家庭、地域、関係機関と協働して子どもたちが安全に生活できるように支援します。仕事をするうえでは、様々な方々との出会いがあり、そこで生まれる関係や支援も多種多様です。また、この職業自体が発展途上なので、支援を創り上げていく過程に関わることができ、やりがいを感じられます。

NEW >> スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程※を開設しました。

2018(平成30)年4月から、社会福祉士の資格を基本とした【スクールソーシャルワーク教育課程】を開設し、子どもたちの最善の利益と環境を守るために働く、スクールソーシャルワーカーを養成していきます。これまでも社会福祉士資格や精神保健福祉士資格を取得した卒業生の中には、すでに教育現場でスクールソーシャルワーカーとして働く卒業生もいます。本学は筑紫地区におけるスクールソーシャルワーカーを養成する専門機関を目指します。

※福岡県内で3校目

あなたの知らない...

フクシの
ジツワ。

お父さん、

最近仕事が大変みたい。

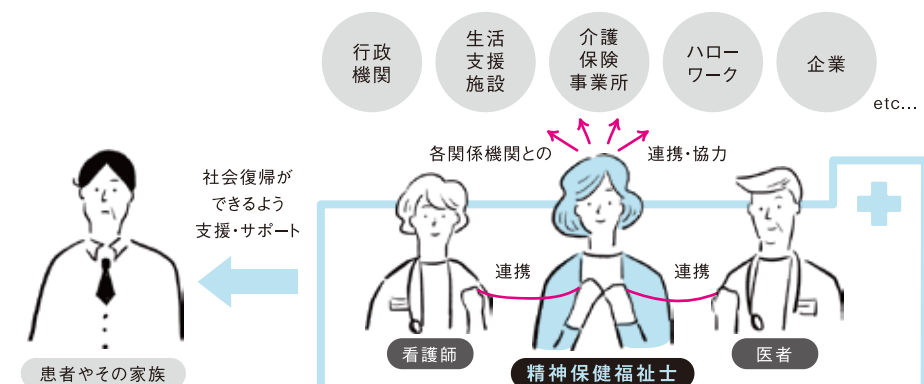
私にできることってないかなあ...



家族に対する切実な思い。

その優しさを活かせる仕事がありますよ。

大人も子どももストレスの多い時代。家庭や職場、学校などで起きるちょっとした出来事をきっかけに、誰にでも起こりうるのが心の病です。『精神保健福祉士』は、専門職として医療機関や施設などで心の病を抱えた人とその家族などからの相談を受け、自分らしい生活が送れるように様々な場面でサポートします。



OG message



2009年度卒業
岩下 まゆさん
福岡県／朝倉高等学校出身

特定医療法人社団 宗仁会 筑後吉井こころホスピタル勤務《精神保健福祉士》

患者さんやご家族からいただく
「ありがとう」という言葉が、私の活力です。

「祖父母のために」と漠然と進んだ福祉の道でしたが、大学の実習で精神保健福祉士という目標を見つけました。現在は、実習先だった病院に勤めています。制度や手続きの説明をしたり、患者さんやご家族から相談を受け、医師を始めとする他職種や他機関と協働し、ご本人の希望実現に向けて支援しています。一人一人に合った支援を考えていくので悩むことも多いですが、やりがいのある仕事です。

あなたの知らない

フクシの
ジツワ。

おばあちゃんも心配だけど、

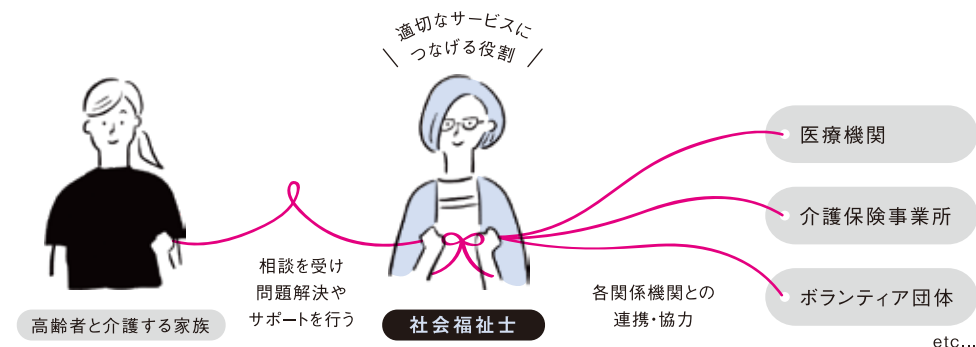
おばあちゃんの世話をする

お母さんも心配…



ケア「される」側だけではなく、 ケア「する」側のサポートだって必要ですね。

4人に1人が高齢者であり、平均寿命が80歳を超えた日本社会。現在、高齢者の介護は身近な問題となっています。ときには長期にわたる介護生活で家族が共倒れすることもあります。『社会福祉士』は、専門職として地域包括支援センターや介護施設等で本人と家族などの相談を受け、安心して地域で暮らせるようにサポートします。



OG message



2005年度卒業
内田 友枝さん
福岡県／
東海大学付属福岡高等学校出身

福津市地域包括支援センター勤務《社会福祉士》

「社会福祉士」だから就けた職場。
筑女で学び、資格を取得して良かったです。

地域包括支援センターは65歳以上が対象の総合相談窓口です。複数の職種が協力してチームで支援を行いますが、私は社会福祉士として、成年後見制度やお金に関する相談を主に行っています。コミュニケーションのなかで、その方がなにを望んでいるのか、支援方法を模索していくことにやりがいを感じています。筑女ではコミュニケーション方法について授業のなかで具体的に学べたので、現在、とても役立っています。



フ ツ ウ ク シ ア ワ

普通に暮らせる 幸せのために。

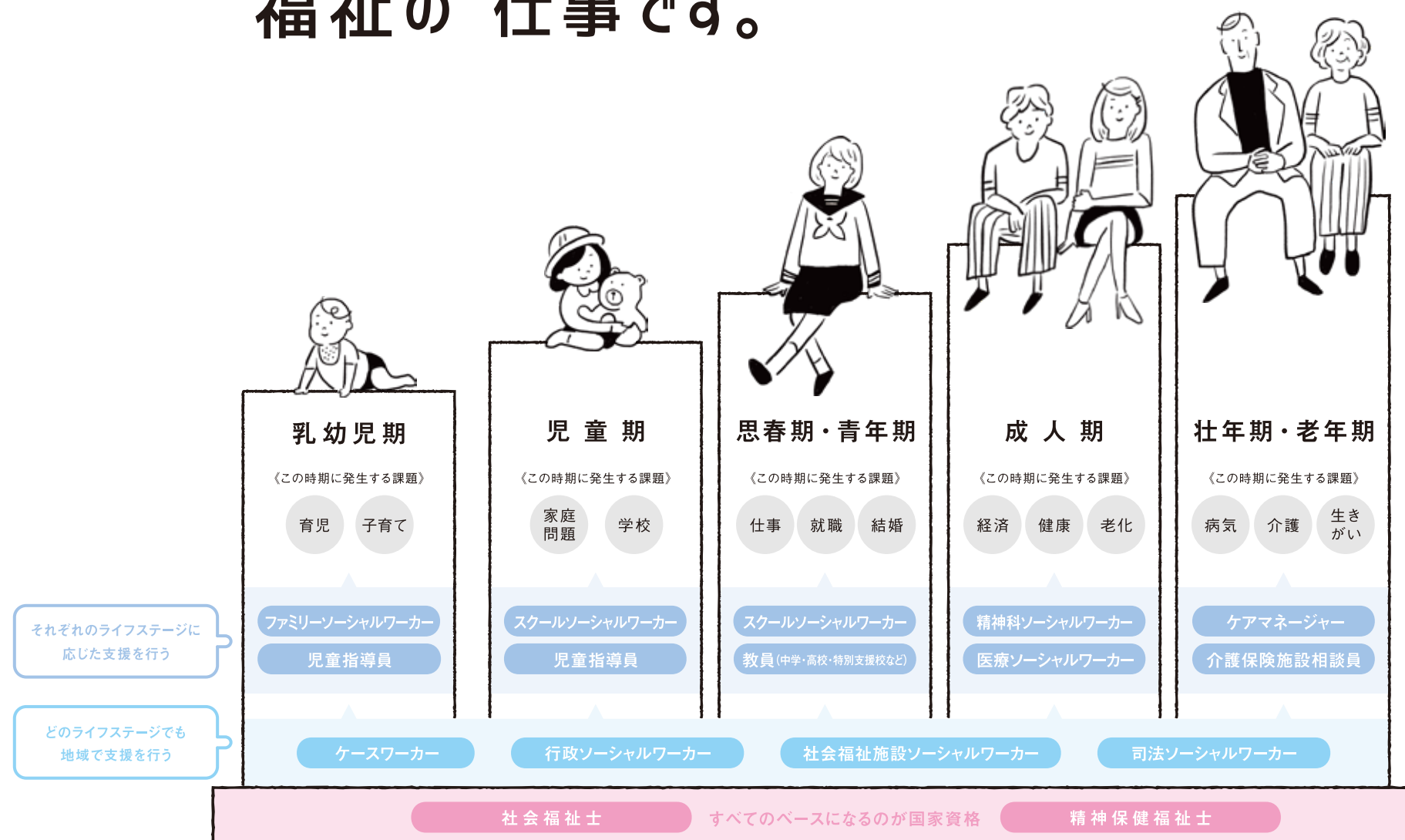
人と社会を一生にわたって「つなぐ」のが 福祉の仕事です。

あなたの中の福祉のイメージ、
変わりましたか？

遠いようで、実は身近。狭いようで、実は広い。
このブックでは、そんな福祉の“ジツワ(実話)”を
高校生のみなさんにちょっとだけ紹介しました。
いかがでしたか？

福祉とは「幸せ」や「豊かさ」を意味する言葉
で、「誰もが普通に暮らせる幸せ」を実現するこ
とを指します。そして、様々な困難を抱える人を
支援し、世の中のプロフェッショナルと連携して
問題を解決へと導くことが仕事です。**赤ちゃん**
から高齢者まで、私たち誰もが困ったときに頼
れるもの、それが福祉なのです。

このブックを読んであなたの福祉のイメージが
少しでも変わり、「もっと知りたい!」という気持
ちになってもらえたのなら幸いです。



卒業後も成長し、活躍できる人材になるために。 実習やフィールドワークで“現場力”を磨く！

筑女の社会福祉コースでは現場で活躍できる人材を育てるために、教養や専門知識はもちろん、実践力を養うことに重きを置いています。その軸になる実習に関しては、児童、障がい、高齢、地域福祉といった分野専門の担当教員による指導体制が整えられており、「事前指導 ▶ 実習 ▶ 事後指導」という流れで一貫した指導を行います。また、担当教員が常勤であることにより、教育の質が安定し、学生と安心して学習に専念できる環境が整っています。さらに実習以外でも学内・学外を問わず、交流会、研究会、地域参加、啓蒙活動、講演会など、さまざまなフィールドワークを通して“現場力”を身につけます。その結果、就職率はもちろん、就職後の定着率も高く、組織のなかで責任あるポジションについて活躍している卒業生も少なくありません。

◆ 主な活動内容 ◆



認知症カフェ訪問

社会福祉士や地域住民がサポートする認知症カフェを訪問し、地域で暮らす認知症高齢者やその家族の方と交流をします。



I have a dream! 子ども食堂

「食」「職」「触」の3つをコンセプトに、子どもたちの夢づくり・未来づくりを応援する活動です。キャンパスツアーや太宰府散策などを行います。



太宰府天満宮 バリア探し

高齢者や子ども、観光客にとって安全で快適な観光スポットとなるためには何を改善すべきか、実際に撮影した写真を使い発表します。



MSW研究会

医療ソーシャルワーカーとして病院で働く卒業生を招き、日々の業務のなかで感じる喜びや驚き、悩みを語ってもらいます。



認知症に関する 啓蒙活動「RUN伴」

認知症の人や家族、支援者らがたすきをつないで日本列島を縦断するイベントです。昨年は1～4年生の学生14名が参加しました。



地域のお祭り参加

地元の夏祭りやもちつき大会に参加し、地域住民の方たちとの交流を行います。

筑女の社会 福祉コースでは

理論



実践

の繰り返しで学 びを深めます。
教室で学んだ理論 を学外活動で実践。
実践後は振 り返し学習で
理論を再 確認します。

海外の福祉を学ぶことでグローバルな視点を養い、 国際社会の基準にかなう福祉のプロへ！

国際化が進んだ現代では、福祉分野においてもグローバルな視点が必要です。そこで筑女では、福祉先進国と言われる北欧のデンマークやスウェーデンでの研修、韓国の大学との共同研究など、現地での学びや国内での国際交流を通じて国際感覚を養っています。人種、年齢、障がい、階級など幅広い範囲を示す「多様性」を尊重する教育の実践により、日本社会の福祉における課題を発見し、人の幸せについて深く考えることのできるグローバルな人材を育てます。

◆ 主な活動内容 ◆



韓国・白石大学の 学生との研究交流

研究交流協定先である、韓国の白石大学・老人福祉学専攻と共同研究をしたり、学生交流を行っています。(2年に1度)



北欧デンマーク研修

福祉先進国と言われるデンマークの施設を訪れ、ソーシャルワーカーの仕事を見学したり、福祉制度について学びます。(3年に1度)

資格をもち、現場経験のある職員が常駐する 実習支援センターで、在学中も卒業後もしっかりサポート！

社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、保育士など複数の資格をもち、現場経験のある職員が常駐している実習支援センターは、学生がより安心して実習が行えるように支援する部署です。学生生活のちょっとしたカウンセリング、実習のスーパービジョン、資格取得の支援、専門職就職の相談、そして卒業後も、仕事の悩みなどを気軽に相談できる場所です。また、学内のボランティア窓口で、災害ボランティアや学外の福祉施設との交流では、一緒に企画などを立てて活動しています。



実習や就職、
資格支援について
サポートします！

現場での実践力が高く社会のなかで信頼 される、人間力あふれる人材を育成します！